

青山学院大学における 授業収録配信システムの導入と今後について

青山学院大学 附置 情報メディアセンター 助教
博士（工学）
上之菌 和宏

自己紹介

- 大学・大学院での専攻 CAI, NLP, APS
- 院生の期間, 情報センターのサービスカウンターに補助職員として従事
- 芝浦工業大学大学院博士（後期）課程単位取得退学
- 某女子大学の情報センターで, ICTサポートや教育研究系システムの導入・運用に従事
- 2011年11月より, 情報メディアセンター
- 現在, 同センター助教. 博士（工学）

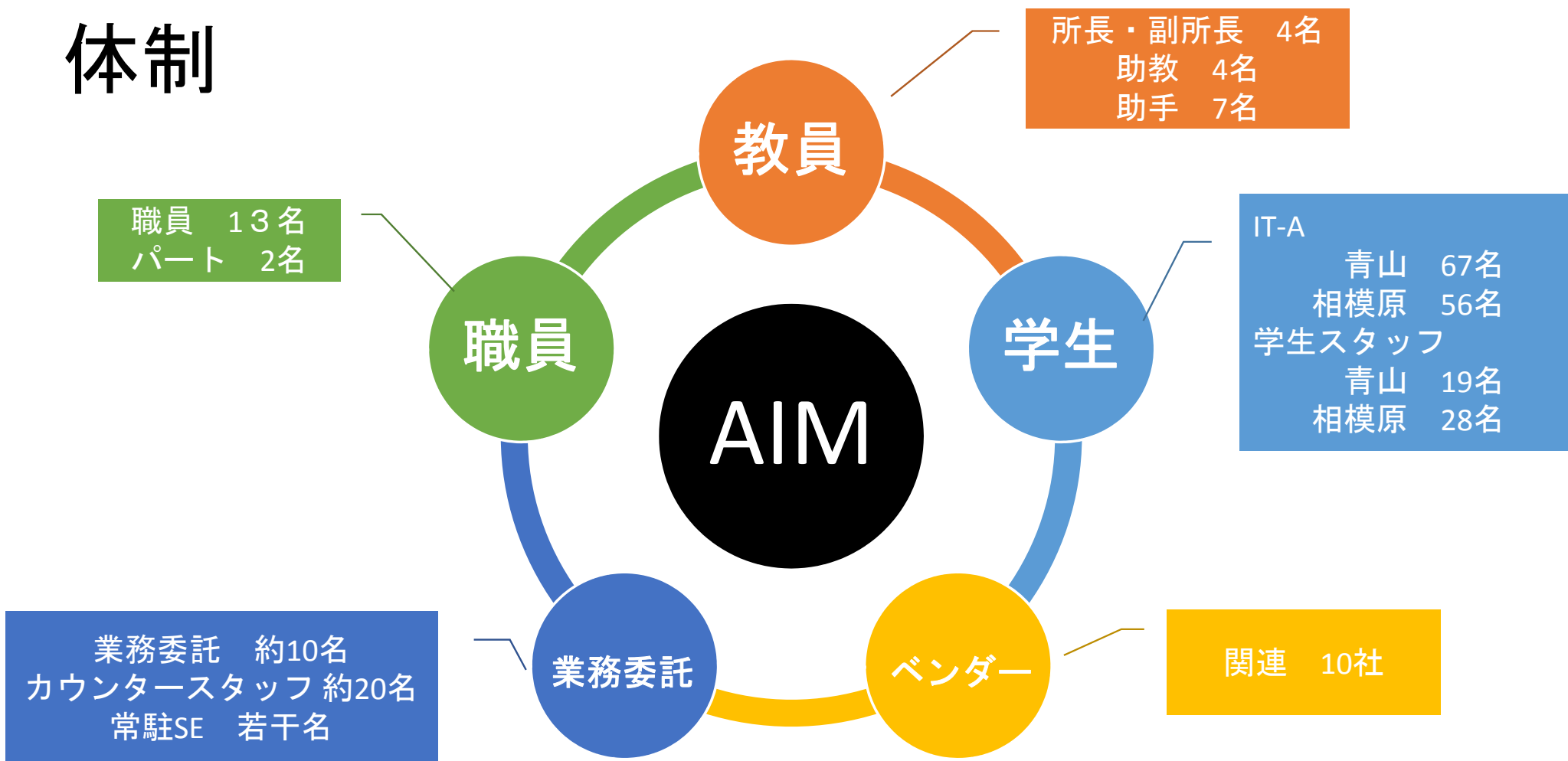
青山学院大学附置情報メディアセンター

- **Aoyama Gakuin University Institute of Information and Media**
- 略称, AIM (エーアイエム)。
 - 情報科学研究センターを前身とし2013年に発足。
 - 青山学院の情報環境の計画, 設計, 導入, 利用者支援並びにシステム運用を担う中核組織。
 - 各学部・学科・研究科・各設置校と協働し, 情報技術を活用することによる教育開発を支援し, 教育・研究活動と情報技術の融合と高度化を目指している。
- 役割
 - 学習教育支援サービスの提供
 - 教育の質の改善、向上に貢献する充実した学内ICT施設・設備・環境の企画・導入・運用
 - 青山学院の一貫教育を生かした情報基礎教育の展開
 - 学院の情報戦略

支援例

理工学部50周年記念式典における映像配信システムの構築 / 就職活動支援としての授業収録 / 学科・コース卒業生と在学生・教員間のコミュニケーション活性化のための電子メールシステムの構築 / 協調学習を行う授業の授業支援システムの活用支援 / 社会情報学部ワークショップデザイナー育成プログラムのe-ラーニング教材・システムの制作・改善 / ICT環境を活用した指導能力を有する教員の養成に向けての取り組み / ICT環境を活用した情報リテラシー教育の取り組み / 初等中等教育におけるICT機器を活用した教育実践構築の研究 / 青山学院高等部SGHポータル構築<フェーズ1> / 「サウンドスケープ研究」のための音声等データの収集・整理・活用 / アクティヴ・ラーニング型教室におけるICT機器（電子黒板・無線LAN・タブレット・無線画像投影機器）を利用したフランス語教育におけるアクティヴ・ラーニング型語学教育カリキュラム構築の試み / 中等部における新しいICT活用教育の開発と検討 / 学生による理工学部歴史紹介ビデオ制作 / オブジェクト指向プログラミングにおける実践的な動画処理・画像処理技術の実装 / タブレット棟のICT機器の利用環境の整備と教育の実践 / 中等部における新しいICT活用教育の開発と検討 / Windowsストアアプリの学校所有PCへの効率的なインストールおよび管理方法の確率（順不同）

体制



授業収録・配信の取り組み

～2012年度

- 社会情報学部にて
 - 就職活動支援の一環
 - 欠席者向け
 - 15科目程度
 - LMSにSCORM教材として

2013年度～2016年度

- 教育研究系システムのリプレイスに伴い全学展開
 - Mediasiteの採用
 - 運用コストの軽減
 - LMSとの連携
 - 外部e-Learning教材として映像コンテンツを扱う
 - 学習履歴の一元管理

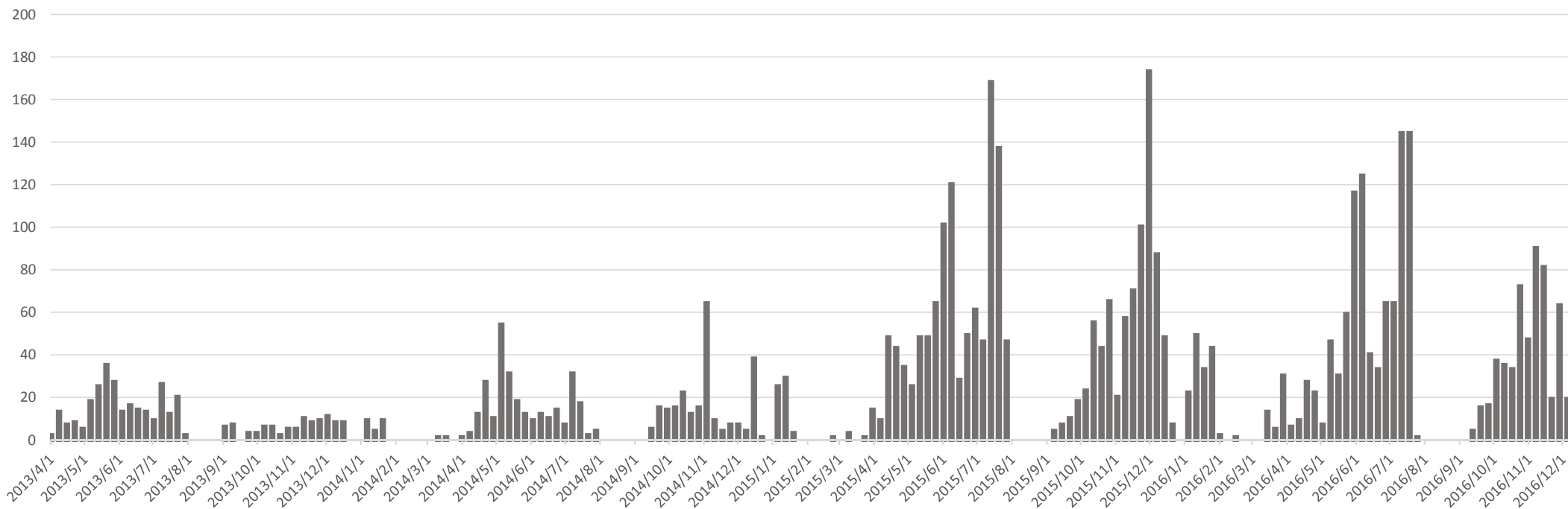
2017年度～

- 教育研究システムの更改
 - 教員自身による収録, 配信
 - MDR, MyMediasite
 - 収録ブースの構築
 - SSO基盤への対応
 - 4～5年先のインターネット技術への展望
 - OCW, MOOC等への

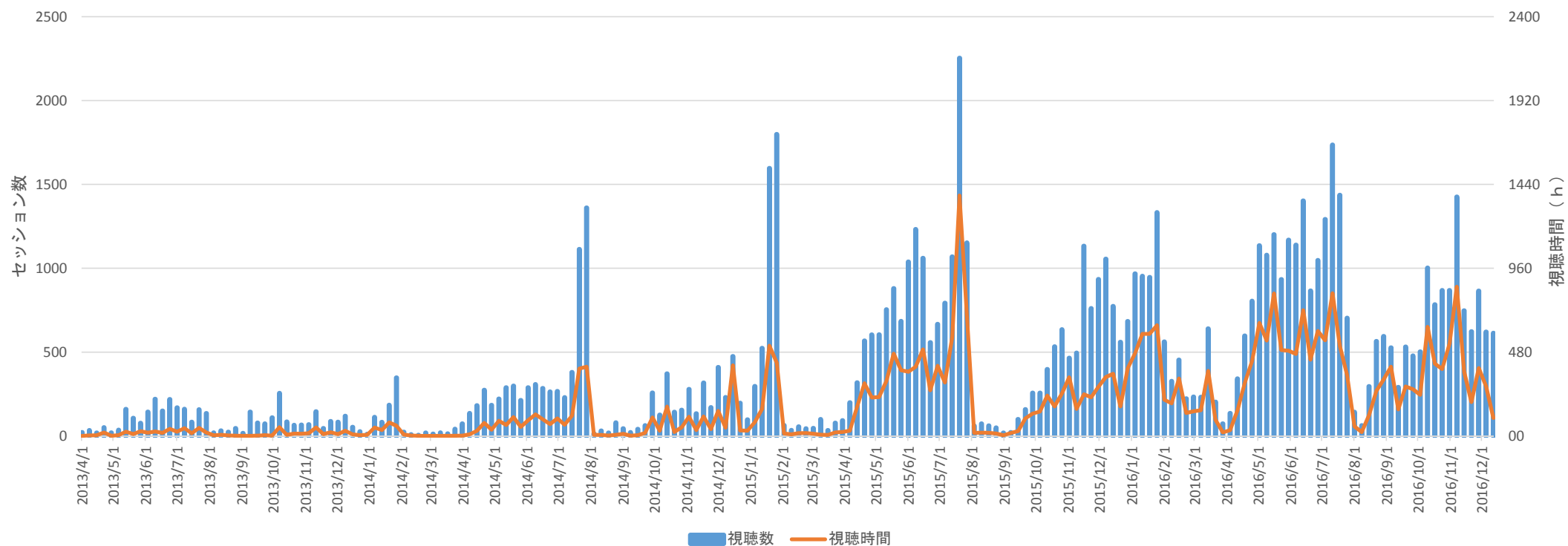
収録依頼

| | | | 2014年度 | | | 2015年度 | | |
|----------|-----------|------------|-------------|--------------|----|-------------|--------------|-----|
| | | | 青山 キャンパス | 相模原 キャンパス | 計 | 青山 キャンパス | 相模原 キャンパス | 計 |
| 前期 | 授業収録 | 半期一貫収録（科目） | 10 | 16 | 26 | 13 | 12 | 25 |
| | | 特定日のみ収録（回） | 9 | 26 | 35 | 3 | 56 | 59 |
| | イベント収録（回） | | 5 | 4 | 9 | 3 | 13 | 16 |
| 後期 | 授業収録 | 半期一貫収録（科目） | 4 | 16 | 20 | 6 | 12 | 18 |
| | | 特定日のみ収録（回） | 12 | 20 | 32 | 15 | 59 | 74 |
| | イベント収録（回） | | 8 | 4 | 12 | 9 | 3 | 12 |
| 通年 合計 | 授業収録 | 半期一貫収録（科目） | 14 | 32 | 46 | 19 | 24 | 43 |
| | | 特定日のみ収録（回） | 21 | 46 | 67 | 18 | 115 | 133 |
| | イベント収録（回） | | 13 | 8 | 21 | 12 | 16 | 28 |

作成コンテンツ数／週



視聴状況（セッション数／週、視聴時間（h）／週）



学生主体のサービス体制

2種類の学生

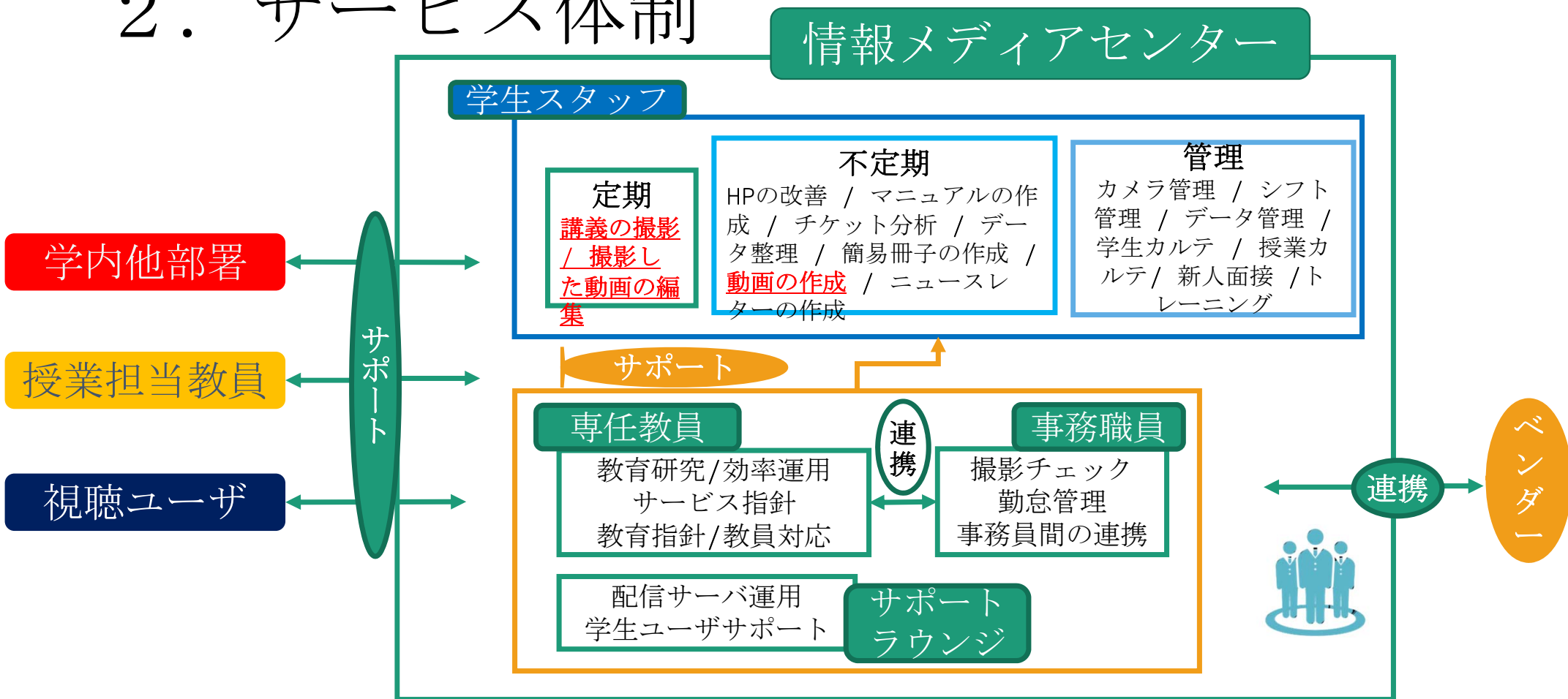
- IT-A
 - 情報基礎教育の支援
- 学生スタッフ
 - 授業収録・動画配信に関する業務
 - コンテンツ制作に関する業務
 - そのほか、情報メディアセンターが提供するサービスに関する補助作業



ねらい

- 映像収録やコンテンツ作成， e-learningシステムの運用など様々な本センターのサービスに携わることで，本センターのサービスをより充実したものにするとともに，**高いICT技術を有する学生の育成**を目指した。
- さらに，学生を情報メディアセンターのパートタイム職員として雇用し，本センターとの秘密保持契約を結ぶことで，**学生自身がセンター職員**であることを自覚し，責任をもったある行動を行えるよう指導を行う。
- そして，本センターが全学に展開しているサービスの支援に真剣に取り組むことにより，**学生自身が就職活動で自信を持って紹介できる**仕組みを目指している。

2. サービス体制



今後の展望

- 学外へ向けた発信（大学に限らない。）
 - OCW/MOOC
 - 入学前接続教育
- 教員ユーザー主体の収録環境
 - 数の問題ではなく教室配置の問題
 - 教員自身が発信するための環境
- 著作権・知的財産処理のガイドラインの強化
 - 逐次対応から、撮る人、撮られる人、見る人それぞれの立場でののかかわり方
- アクティブラーニング，PBL，リメディアルへの活用
 - 収録したものをどうするのか，どうだったのか

ご清聴ありがとうございました

青山学院大学 附置 情報メディアセンター 助教
博士（工学）
上之菌 和宏

www.aim.aoyama.ac.jp